

発行所 兵庫県山岳連盟  
神戸市灘区王子町2丁目王子公園内  
電話(078)940・1850 FAX(078)940・1851

定価1部 50円年間購読料1000円  
兵庫県山岳連盟会員は会費に購読料を含む  
©編集兼発行人 伊藤一雄

# 兵庫山岳

昭和43年7月12日第三種郵便物認可

## 2018 冬山警鐘文 技術遭対委員長 一本松文夫

冬山シーズンがやって参りました。冬は装備が増え、厳しいラッセルが待ち受けています。そのために十分な体力をつけて山に入って下さい。

築について説明しました。今回は雪崩以外の雪山での遭難対策として、初期救助のロープワークを取り上げます。【雪稜でのセルフレスキュー(引上げ)】

事例…4人パーティーを想定。リーダー、サブリーダー、中堅メンバー、新人が雪稜をラッセルしながら登行中、新人(滑落者)が雪庇を踏み抜き滑落。軟雪の斜面にめり込み停止したが手足を打撲、自力では尾根に上がれない。

ヒッチでバックアップ、滑落者の所まで下降。⑤新人のセルフフレイを速やかにフィックスロープ1に取る。⑥滑落者のいる雪面を固め作業しやすくする。⑦滑落者の様子を観察。

で連結 ③サブリーダーのビレイループにHMS型環付カラビナをセットし引上げ用ロープ2を通す ④尾根上のメンバー、引上げ開始、尾根まで引き上げる。

雪山でのセルフレスキュー(ロウリング)

(事例)雪山登山で下山中、新人が急な樹林帯の斜面で不安定な雪に足を取られ滑落、樹林に当たり停止。打撲して自力下降は困難だが、介添えすれば降りられる状況。急な樹林帯を1ピッチ降りれば平坦な登山道あり。樹林帯をロープを使って降ろすことにする。

(ケース1)

打撲し自力登攀は困難だが歩行は可能。

①滑落者のビレイループにHMS型環付カラビナをセットし引上げ用ロープ2を通す。

②尾根上にいるメンバーは引上げシステムを構築して待機。

③リーダーの指示のもと最初は2分の1システムで引上げ開始。④引上げ困難な場合は3分の1システムを加える。

⑤サブリーダーは滑落者を介助しながらフィックスロープ1にフリクションヒッチをとり登行。

(ケース2)

打撲し自力登攀及び歩行困難

①サブリーダーが滑落者を担ぎ、引上げることによる

(担ぎ方はザックとスリングを

使った担ぎ法を行う)②滑落

者とサブリーダーはスリング



錫杖岳前衛壁2ルンゼ

①支点の構築(直近に十分強度がある樹木あり、それを救助のための支点とする。②支点にロープ1を固定、フィックスロープとする。③支点にロープ2を固定、引上げ用ロープとする。④サブリーダー・ビレイループにセットしたカラビナにロープ2を掛け、ロープ1で懸垂(フリクション

事前の基礎知識 ①救助のための支点構築: 樹木、ブッシュ結束による支点構築。土嚢袋での支点構築。等々②引上げ法: 2分の1、3分の1。③ザックでの担ぎ搬送法④バックケージング 夫々の場面での技術は技術遭対委員会主催のレスキュー講習会で具体的に説明致します。

登山計画書は必ず提出しよう!

Gourmet Promenade **グルメプロムナード** SINCE 1997 IN KOBE 各線三宮駅すぐ神戸交通センタービル

<p>10</p> <p>日本各地から取寄せた旨い物と名酒に出える レストラン&amp;BAR</p>	<p>11</p> <p>備長炭の本格炭火焼 厳選されたこだわりの素材をご堪能下さい 炭火焼 博多水炊き</p>	<p>12</p> <p>大正六年創業の 名門料亭の味わいを 日本料理</p>	<p>13</p> <p>鉄板焼きパフォーマンスを楽しみながら 神戸牛を堪能してください! ステーキハウス</p>	<p>14</p> <p>六甲山系を望みながら 畑の癒えるレストランで地元食材を堪能!! 地産地食ダイニング</p>	<p>15</p> <p>ていねいに抽出した珈琲が 自慢のカフェテラス 喫茶</p>
---	--	---	---	--	--

TEL.078-331-1233 TEL.078-325-1235 TEL.078-333-0678 TEL.078-392-2989 TEL.078-332-2831 TEL.078-391-4057

# 登山技術講座「道迷い遭難とナビゲーション技術特論」

青山千彰

## 「9章 減遭難運動のすすめ」

### 1. 減遭難運動とは

平成の登山ブームと共に、遭難事故者は右肩上がりに増加の一途を辿ってきた。全国遭難対策協議会で、遭難事故防止を呼びかけても、効果はなく、増加傾向は止まる兆候を見せない。登山中発生する、転倒・滑落、道迷い、落石、発病、疲労などの事故要因を考えると、事故防止が非常に難しいことであることが分かる。

我が国で発生する山岳遭難事故の特徴は、各種山岳事故原因に占める、道迷い遭難の割合が約40%に達することである。この事は、遭難者総数を3000人とすれば、道迷い遭難を無くすだけで、1200人減少し、遭難者総数は1800人にまで劇的に減少させることを意味する。

そこで、自然災害において、防災ではなく減災を呼びかけているように、山岳遭難問題においても、事故を、完全に防止することは難しいため、減災の概念を取り入れた減遭難運動を行っている。

減遭難とは、「遭難事故を完

全に防止するのではなく、事故被害の最小化を目指し、数量的に事故数と事故の影響を軽減すること」である。その手法は、まず、山域を指定し、

そこで発生する年間山岳遭難事故を把握する。具体的な軽減目標数を設定し、様々な要因に対し事故の予防・軽減対策を施し、次年度の事故者数を確認する。この作業を繰り返すことで、事故の発生を抑えていく手法である。

### 2. ターゲットは道迷い

減遭難運動を行う上で、最も効果的な対策効果が得られる事故要因は「道迷い」である。事故発生要因の第2～3位の「転倒」「滑落」は、登山道・地形の状態、天候に加えて、疲労度やヒューマンエラーなどの個々に異なる複合要因によるため、なかなか効果的な予防策が出せないのが現状である。もち

ろん、事故が同一箇所でも発生すれば、注意を喚起し、通行を制限する、あるいは問題箇所を修理するなどの対抗手段がある。

幸い「道迷い」の場合は、大きなヒントがある。スイスや韓国の主たる登山道では「道迷い」が殆ど発生しないため、対策は、それ程難しい問題ではない。

日本と両国の違いは、2つの条件(1)整備された登山道、(2)適切な情報(道標など)が満たされるかどうかである。我が国においても那須

山において成功事例がある。那須山岳救助隊によって、登山道の制限(複数道の一本化やロープ張り、石並べ)、道標整備、移動ポイントマークの消去、全山に現在位置番号の設置、正確な登山地図作成などの対策により、道迷い事故が劇的に減少した事が報告されている。

なお、ロープ張り、石並べは登山道からの外れ出しを防止すると共に、環境保全の目的もある。移動ポイントマークの消去は、ペンキでマークを付けた大石が落石、移動し、目立つ結果、道迷いを誘発したケースが発生したため消去した。



このマークペイント問題による道迷いは悪戯ペイントも含め、六甲山を始め、富士山など各地で起こっている。那須山岳救助隊の仕事は、特殊技能を必要とする訳でなく、経費も殆どかからない。地道なボランティアの仕事である。

### 3. 六甲山の減遭難運動の勧め

六甲山は、我が国でも有数の道迷い遭難事故発生山域である。少し踏み込めば植生で視界を奪われる山域や無数のショートカットで登山道が不明瞭な山域はあるが、ナビゲーションがそれ程難しい山

便利で大変リーズナブルな多目的貸し会場  
阪急王子公園駅から徒歩3分



緑の中のミーティングルーム

王子サロン (神戸登山研修所)

神戸市灘区王子町2-2-1 王子公園内(競技場北側)  
TEL (078)-940-1850 FAX (078)-940-1851 [htt://www.hma.jp/](http://www.hma.jp/)

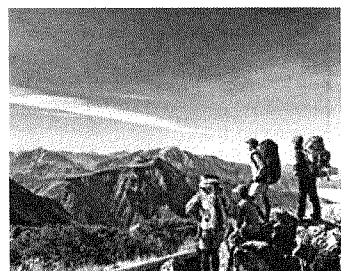
次に登る日を、もっと好い日に。  
好日山荘

神戸本店 ☎:078-265-2045  
姫路駅前店 ☎:079-280-5520



CLIMBING GYM  
GRAVITY RESEARCH

KOBE ☎:078-855-8043  
M-INT KOBE ☎:080-9706-3216  
HIMEJI ☎:079-280-7520



図は、よく道迷いが発生する芦屋から六甲山頂までの登山道で、遭難事故の発生状況を、線の太さを変えて表したものである。太く塗りつぶされた部分が事故多発地帯である。減遭難運動とは、この太く描かれた領域を細い線に変換することである。

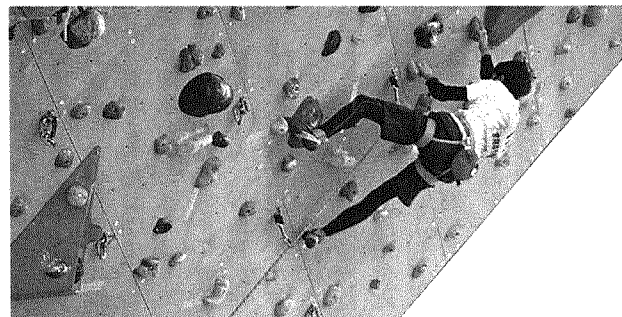
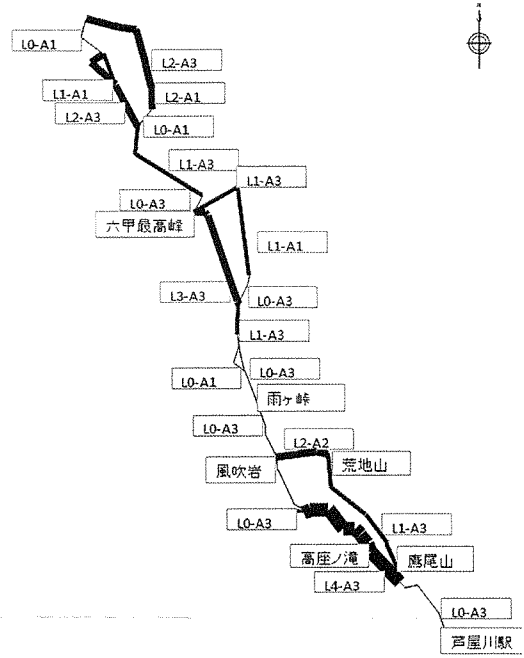
六甲山は登山道が広域に広がるため、減遭難運動を展開する場合、小さな組織では対

ではない。むしろ、南側が海側に隣接するため、方向を掴みやすい山である。

これだけ道迷いが発生するのは、神戸市街の一部のような存在であるため、地図も持たず、あるいは持参しても十分に地図を読まずに山行するためであろう。

策が難しいが、安全登山に對し神戸市や兵庫県、そして警察、消防など行政側の理解が得られ易い場所でもある。

兵庫県下、多くの山岳会によるボランティア作業として、減遭難運動が展開できれば、劇的な成果が得られると期待している。



【男子】  
1位 中村佳祐 (明石高専)  
2位 小林優太 (明石高専)  
5位 根津延義 (神戸科技)

【女子】  
5位 弘井羽未 (神戸科技)  
なお、男子では上記上位2名、女子では5位の3名に加え、10位八木絢子、14位湯之



《「寄贈ありがとうございました」  
ありがとうございました》

山と溪谷2018・11月号・山と溪谷社。雪10月号・神戸市消防局。兵庫労山No.466・兵庫県勤労者山岳連盟。レッドベレーズNo.410・レッドベレーズ。登山月報No.596号・(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会。木雞730号・好山好会。葛城391号・泉州山岳会。愛知岳連ニュース430号・愛知県山岳連盟。

田中稔男 (高体連登山専門部委員長)

第23回近畿高等学校  
スポーツライミング大会

11月11日、今年度はほかほか陽気の中での大会となりました。各府県代表の男子42名、女子30名が参加し、兵庫県からは男女12名が参加しました。

午前中の予選上位男女各8名が決勝へと進出。兵庫県勢では男子3名、女子1名が進出し、以下のような結果を残してくれました。

みんなで歩こう 緑の山を！  
神戸市民山の会のお知らせ

第846回例会  
押部谷、明石川沿いを歩いて雄岡山へ  
開催日 12月2日(日)  
集合 神戸電鉄 栄駅  
午前9時  
コース 栄駅→栄休憩所→明石川福住休憩所→南

登山道→雄岡山→西登山道→五百蔵休憩所 (11時半頃解散予定) 約6km  
担当 雌岡山の森 茂  
樹、浪花道利、窪田不二美、森尾勝彦、北里博信、加藤 毅の皆さん

世界の山旅・辺境の旅 カタログご請求ください  
お一人参加でも安心のパッケージツアーから、お仲間でご企画するオーダーメイドツアーまで。お気軽にご相談ください。

国土交通大臣登録旅行業第490号 / (株)日本旅行業協会正会員 日本ボンド保証会員

**ALPINE TOUR SERVICE 株式会社**

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 第7東洋海事ビル4階 ☎03-3503-1911  
大阪 ☎06-6444-3033 名古屋 ☎052-581-3211 福岡 ☎092-715-1557  
e-mail: info@alpine-tour.com http://www.alpine-tour.com

貴重な自然を守るために  
私たちが胸ときめかせる喜びと感動を受けた大切な自然を末永く伝えるためと爽快感と充実感のある山登りを神戸ザックは応援します

オリジナルザック & 登山用品専門店  
**神戸ザック** TEL (078) 621-5851 FAX (078) 621-3528  
http://www.h2.dion.ne.jp/~kobezac

OUTDOOR SPORTS SHOP  
**IMOCK**  
KOBÉ  
神戸市長田区日吉町3丁目1番30号 ☎653-0039 カナソノビル2F

美しい自然、大切な自然を子孫に伝えよう

兵庫県山岳連盟創立70周年記念企画

県内最高峰氷ノ山と鉢伏山パノラマコース

平成30年10月27日(土)

28日(日)

神戸における登山の生い立ちは古い。明治初期より神戸に居住していた貿易商を中心とする外国人有志たちが、明治38年頃から六甲山を中心とした神戸の裏山に登り始めたのがきっかけとなり、明治43年(1910)に日本人仲間による神戸草鞋会(後の神戸徒歩会)が発足。

神戸の脊山のみならず、日本アルプス方面でも盛んに活動するようになっていった。大正13年(1924)には藤木九三氏らが、日本で初めて岩登りの練習を芦屋ロックガーデンで行ったことから「近代登山発祥の地」と謳われている神戸でもある。

彼らの活躍が刺激となって登山熱は裾の市民にも広がり、毎日登山の団体が神戸の脊山に続々誕生していったのもこの時代であった。前置きが長くなったが、明治・大正・昭和と山をこよなく愛して止まなかった各会の先輩達が、戦後間もない時期に集って「兵庫県山岳連盟」

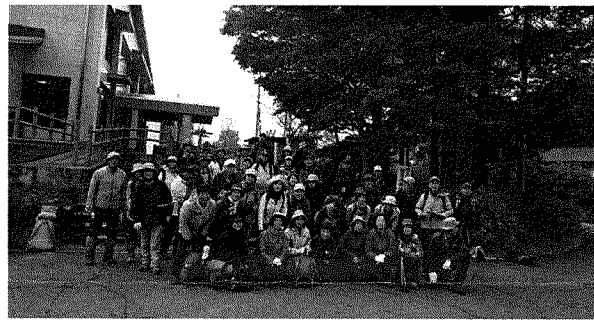
を立ち上げたのである。

昭和23年(1948)2月23日に設立された当連盟は本年目出度く創立70周年を迎え、記念行事の一つとして表題の山行を挙行した。

第1日目/27日(土)

前夜から当日の3時頃までは雨脚が聞こえるほど降っていた雨も、新神戸を出発するころには止み、青空が広がり始めていた。

バスは定刻の7時に出発。神戸からの参加者は男性18名、女性25名、合計43名。募集定



員通りであった。出発地点であるハチ高原管理センター前の楓は見事に紅葉し、肌寒さも加わって、いきなり深秋の感を味わう。間もなく訪れるスキーシーズンに備え、人工雪作りが始まっていた。林道出合で小休止。ここから30分程で鉢伏山山頂に立った。

高丸山奥の氷ノ山山頂付近

は薄い雲に覆われていたが、全体に色付いたパノラマコースを眺めながらの下山は、笑顔と歓声が広がって、のんびり



りとした初日の行動となった。宿泊する大久保の岡口屋さんには15時過ぎに到着。お風呂で軽い疲れを洗い流し、17時半からの夕食懇親会会場大

広間へ。但馬牛のすき焼きに、大きなズワイガニが丸一匹付き、アルコールも進んで皆さん満足顔の夕食懇親会となった。

第2日目/28日(日)

早い朝食を済ませ、バスに乗車。福定の駐車場まで送ってもらおう。

登山の起点は親水公園。こ

こではりま支部から参加された皆さんと合流。後から追って来られた方も含めて27名が加わり総勢70名の大パーティーとなった。創立70周年の記念に花を添える参加数の結果となったのは嬉しい限りであった。

小豆転がしの急登も昨夜の懇親会パワーの名残か皆さんはビックリされておられた。帰路、途中に立ち寄った与布土温泉ではもう少しゆっくりしたかったが、バス会社との契約時間もあり、時間通り帰路についた……。



難無くクリアー。途中のブナのみことな紅葉に元気づけられ、計画通りの11時に山頂に立つことが出来た。

青空の広がった山頂は、大勢の登山者で賑わっていたが、私達の総勢70名パーティーにはビックリされておられた。

帰路、途中に立ち寄った与布土温泉ではもう少しゆっくりしたかったが、バス会社との契約時間もあり、時間通り帰路についた……。

ご参加下さった皆様のご協力のおかげで、事故もなく、多少なりとも満足いただけただけでは?……と、一人悦に入っている次第です。紙面をお借りし改め御礼を申し上げます。普及委員会・吉野 宏

神戸登山研修所 休館日のお知らせ

12月28日(金)から1月5日(土)まで、年末年始休館日といたします。

十二月の行事予定

- ▽1・2日 近畿地区山岳連盟総会議(比良)
- ▽5日 常任理事会
- ▽8日 加盟団体会長会 (神戸登山研修所)
- ▽11日 全国高校選抜クライミング選手権大会 (埼玉・加須市)
- ▽16日 はりま支部 雪彦山遭難救助訓練

**mont-bell**

アウトドア用品は、お近くのモンベルストアへ!

www.montbell.jp

- ピオレ姫路店 079-223-4450
- 神戸北店 078-983-3337
- マリンピア神戸店 078-708-1170
- 神戸三宮店 078-327-5455
- 六甲店 078-811-9555
- ららぽーと甲子園店 0798-42-6031
- ALBi大阪駅前店 06-6346-7544

\*「マリンピア神戸店」では、アウトレイト商品も取り扱っています。